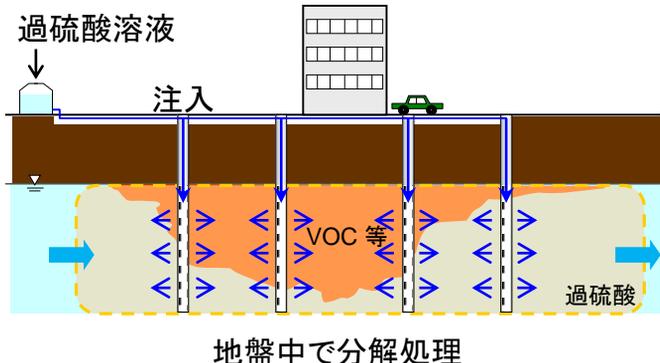


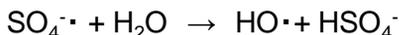
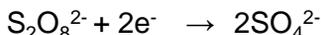
過硫酸を用いた原位置浄化技術

本工法の適用イメージ



処理技術の概要

- 過硫酸ナトリウムの酸化エネルギーによって、揮発性有機化合物(VOC)等を分解する。
- 過硫酸イオンは、水中で硫酸イオンに徐々に変化していく過程で、過酸化水素にもみられるようなラジカル態となり、高いエネルギーを発生する。



特徴

- 薬剤の浄化効果が長期間維持されるため、リバウンドの抑制に有利
- 中性～アルカリ性でも施工可能
- 井戸本数の合理化・建屋下への薬剤供給も可
- 発泡や発熱がなく安全性が高い。

対象物質

- VOC (塩素系溶剤、ベンゼン、1,4-ジオキサン等)
- シアン化合物

適用条件

- 透水性の良好な帯水層
- 浄化中でも土地利用が可能
- 高濃度・粘性土の浄化は困難

サイトの調査・ヒアリング

汚染・地盤の状況 対策のイメージ

室内試験

現地試料で実験

計画

(パイロット試験)

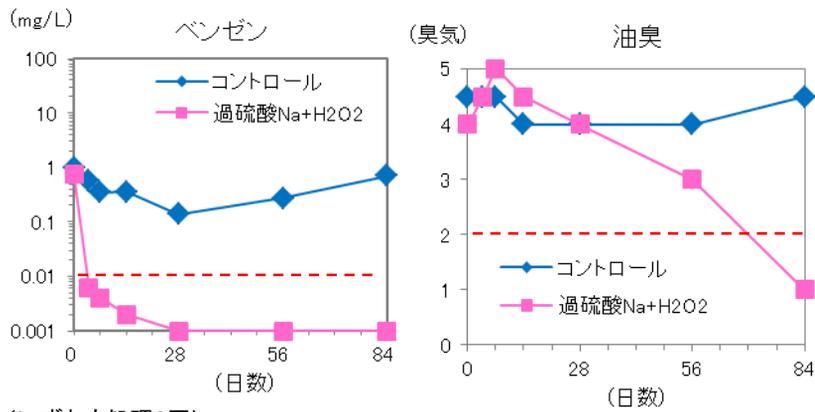
工事

(1~2年)

浄化完了

室内試験における浄化効果

ガソリン (TPH 1,000mg/kg)



(いずれも処理3回)

シアン (含有量100 mg/kg)

